

鬼北町都市計画マスタープラン及び立地適正化計画 住民説明会

議事要旨

日 時	令和7年12月24日(水) 18:30~19:30
場 所	近永公民館 2階 講堂
議 事 骨 子	1. 開会 2. 開会挨拶 3. 都市計画マスタープラン・立地適正化計画(案)の説明 4. 質疑、意見交換 5. 閉会
配 付 資 料	・資料1 鬼北町都市計画マスタープラン・立地適正化計画の住民説明資料 ・資料2 鬼北町都市計画マスタープラン・立地適正化計画(案)
出 席 者	○鬼北町民5名 ○事務局4名 建設課：佐子課長、松浦課長補佐、竹場主査、宮崎主事 ○その他4名 アジア航測株式会社 4名



■議事要旨

(1. 開会 18:30)

事務局 | ただいまから鬼北町都市計画マスタープラン及び立地適正化計画住民説明会を開催します。

(2. 開会挨拶 18:31)

建設課長 | 皆さんこんばんは。鬼北町建設課課長の佐子でございます。本日は大変お忙しい中、住民説明会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。また、皆様には格別のご支援とご協力をいただいておりますことを、この場をお借りしてお礼申し上げます。さて、本日の説明会でございますが、鬼北町では、これまで鬼北町都市計画マスタープランや立地適正化計画を策定することなく、地域特性を活かしながら、人口減少対策に取り組む施策を行って参りました。しかしながら、人口減少は急速に進みまして、今後を見据えた生活サービスの提供や公共交通の維持、また空き家の増加に伴います景観や治安の悪化、併せましてまちのにぎわいや魅力の低下等の抑制を図っていくためのビジョンを策定する必要性が生じています。さらに、立地に関しましても自然災害の頻発化や災害に対します防災・減災への対応が求められるところでございます。これから委託業者のアジア航測の担当者さんより計画の概要説明をさせていただきますが、皆様からの忌憚ないご意見をお伺いできればと思いますので、協力をお願いいたします。よろしくをお願いいたします。

(3. 鬼北町の都市計画マスタープラン・立地適正化計画（案）の説明 18:32～)

※資料説明（資料1、資料2）

アジア航測株式会社 | 皆さんこんばんは、アジア航測株式会社と申します。本業務は、鬼北町様から委託を受け、2年間をかけて策定を担当しております。

(4. 質疑、意見交換 18:55～)

住民 | 都市計画マスタープランにおける町の考え方はどのようなものですか。

事務局 | 人口減少が進む中、まちづくりの計画を持たないとさらに加速する危機感があります。また、鬼北町は都市計画区域を有しているという利点を生かして、本計画を策定し、まちづくりを進めたいと考えております。

(5. 質疑、意見交換 18:57～)

住民 | 都市計画マスタープランを策定しない場合、罰則はありますか。

アジア航測株式会社 | 罰則はありません。

(6. 質疑、意見交換 18:59～)

住民	近永地区だけに集約する計画と思っていましたが、近永地区以外の地区も公共交通機関でつなぐという説明がありました。一度に居住を誘導することは難しいと思いますので、拠点ごとの機能の維持からはじめて、少しずつ市街地に機能を集約していくことを考えてもらいたいと思います。
事務局	貴重なご意見、ありがとうございます。

(7. 質疑、意見交換 19:02～)

住民	平成4年から都市計画マスタープランの制度が始まったのに、なぜ今になって計画を策定するのでしょうか。
アジア航測株式会社	平成4年に制度が定められましたが、計画の策定は義務ではないため、各市町村の判断で策定されていることから、策定の時期はばらばらとなっています。鬼北町においては、立地適正化計画を策定するため、一緒に策定されることとなりました。
事務局	なお、都市計画マスタープランは愛媛県下の都市計画区域を有する全ての市町で策定されています。国からも数年前から策定の必要性を示されていたこともあり、今回策定することとしました。

(8. 質疑、意見交換 19:05～)

住民	補助金の比率はどうなっているのでしょうか。
アジア航測株式会社	事業に応じて補助率が変化します。例えば、都市再編集中支援事業での補助率はそれぞれ50%となっています。

(9. 質疑、意見交換 19:06～)

住民	具体的な計画には至っていないと思いますが、予算をよく考えて進めていただきたいです。
事務局	直近の予定としては、近永駅周辺地区での都市構造再編集中支援事業を計画しています。具体的には、駅舎の改修、町道拡幅、駐車場整備等を予定しています。

(10. 質疑、意見交換 19:07～)

住民	近永地域周辺ばかり良くなり、周辺地域が寂しくなるように感じます。この点は、どのように考えているのでしょうか。
アジア航測株式会社	立地適正化計画における区域は、国土交通省が公表している都市計画運用指針によると「都市計画区域都市全体を見渡す観点から、都市計画区域全体を立地適正化計

画の区域とすることが基本」と記述されています。一方で、鬼北町においては都市計画区域外の地域が多くあるため、これら地域を地域生活拠点として計画に位置付け、補助金による支援を受けられるように検討しているところです。

事務局

立地適正化計画の対象区域は都市計画区域内となっており、都市計画区域外の区域を設定することは基本的にできないとされています。一方、地域生活拠点を位置付けることにより補助金の支援対象となる可能性があり、近永地域以外の地域についても支援対象となるような計画の策定を検討しております。

(11. 質疑、意見交換 19:12～)

住民

鬼北町の多くの地域では、バス路線しかなく、バス停は駐停車禁止のところに多くあります。この町をどのように変えていく計画はあるのでしょうか。

事務局

現段階では、近永駅を中心とした駅舎の改装、踏切の拡幅、駐車場の整備等を考えております。

住民

まちづくりにおける中心の手入れが必要だと考えています。具体的には、狭い道路、通りの悪い道、バス停を改善していくことを考えています。これらは、早い段階で着手するものではないということでしょうか。

事務局

国道などは県の担当となると思いますが、道路拡幅事業の対象路線など、詳細な計画を本計画では記述しておりません。施策として記載できるようであれば、記載していきたいと考えております。

住民

まちを変えていくのは難しいと考えています。例えば、近永地域の区域を再編するとかそういったことは考えていないのでしょうか。

事務局

本計画では考えておりません。ただし、都市計画道路の計画については、本計画とは別に進めています。

(12. 質疑、意見交換 19:20～)

住民

この都市計画マスタープランはかなり良い計画が出来ていると思います。ただし、今回の説明会は5人だけの参加でした。今後の住民説明会はないのでしょうか。

事務局

今回の開催にあたり、町の回覧、ホームページ、町内放送で開催のご案内をさせていただきました。できることであれば、多くの住民の皆様にご参加いただきご意見をいただきたいと考えておりました。今後は、パブリックコメントでご意見をいただく機会を設けております。こちらを周知したいと計画しております。

住民 | いい計画が出来ているので、住民の方は、真剣にまちづくりを考えなければいけないと思います。回覧等の周知方法があつたが、回覧だけでなく、地域の区長さんや組長さんに案内してやらないと皆さん動いてくれないと思います。このまま何もしなければ、鬼北町が衰退していくと思うので、是非とも本計画を検討できる機会を作ってもらいたいと思います。

事務局 | 貴重なご意見、ありがとうございます。

アジア航測株式会社 | 住民説明会のやり方は、我々も責任を感じているところです。他の市町村においても参加される住民の方は、しっかりと考えていらっしゃる方ばかりです。一方で、若い世代の参加者は稀です。YouTube等のSNSを用いた配信など、中学生、高校生にこちらから働きかけていく方法を検討していく必要があると感じています。

(13. 閉会 19:25)

事務局 | 鬼北町都市計画マスタープラン及び立地適正化計画の住民説明会を終了します。本日は、誠にありがとうございました。